

仕様書

保健福祉局 地域リハビリテーション推進センター 企画課

(担当 澤村、山村 電話 075-925-5736)

1 業務名称

旧京都市地域リハビリテーション推進センターにおける石綿含有建材事前調査業務

2 契約期間

契約の日の翌日から令和8年11月30日まで

3 業務の目的

本業務は、既存建物の解体工事を行うにあたり、石綿障害予防規則第3条第1項の規定により対象建物で使用されているすべての建材等に含まれる石綿の有無について調査することを目的とする。調査にあたっては、「石綿則に基づく事前調査のアスベスト分析マニュアル【第2版】」(令和4年3月)に準拠すること。

4 調査対象建築物

- (1) 施設名 旧京都市地域リハビリテーション推進センター
- (2) 所在地 京都市中京区壬生仙念町30番1(別紙1「位置図」参照)
- (3) 建物一覧(別紙2「配置図」参照)

建物名	建築年	構造	階数	延べ面積
旧京都市地域リハビリテーション推進センター	昭和53年	SRC造	地上8階 地下1階	8,310 m ²

5 業務内容

(1) 事前調査

ア 第一次スクリーニング(資料調査)

- ・設計図書等により、調査対象建築物の建築工事等に着手した日、使用されている全ての建築材料の種類を確認する。
- ・使用されている建築材料のうち石綿が使用されている可能性のあるものについて、石綿含有建材データベース等を使用して含有の有無を確認する。

イ 第二次スクリーニング(目視調査)

アを実施した上で、現地において目視により確認を実施し、対象建築物の全ての建材等について、木材、金属その他アスベストが含まれていないことが明らかなものは「無」、品番、品名より含有が確実なものは「有」、含有の可能性のあるものは「不明」とする。

(2) 調査報告書作成

スクリーニング調査の結果報告書を提出する。

報告書は、調査の手順、実施内容、調査箇所、調査対象建材及びアスベストの含有の有無及び判断の根拠を記載する。

6 業務条件

- (1) 受注者は、本業務の実施にあたり、労働安全衛生法その他関係法令等に従い、常に安全に留意して現場管理を行い、災害及び事故の防止に努めること。なお、災害及び事故が発生した場合は、速やかにその内容を発注者に報告し、指示を受けること。
- (2) 受注者は、調査結果及び本業務で知り得た情報を他に漏らしてはならない。
- (3) 受注者は、契約後速やかに、別紙3の業務内訳書、業務計画書及び工程表を提出し、発注者と打合せを行うこと。なお、業務計画書及び工程表の様式は任意とする。

7 調査担当者の選定

(1) 事前調査

調査は、石綿障害予防規則第3条第4項に基づき、必要な知識及び技能を有するものが行うこと。なお、業務計画書に資格者証等を添付すること。

8 成果品

以下の成果品を期限までに提出すること。

- (1) スクリーニング調査結果報告書(紙ベース:A4版2部)【提出期限:令和8年11月30日】
調査報告書の様式は任意とする。
 - ・参考様式「石綿含有建材有無に関する事前調査等結果報告書モデル様式」((一社) JATI 協会)

9 貸与品

対象建築物の既存の設計図一式(本市が所有しているものに限る)。

貸与品については取扱いに十分注意し、業務委託終了後、返却すること。

※データによる貸与品については、業務終了後、受注者において削除すること。

10 支払方法

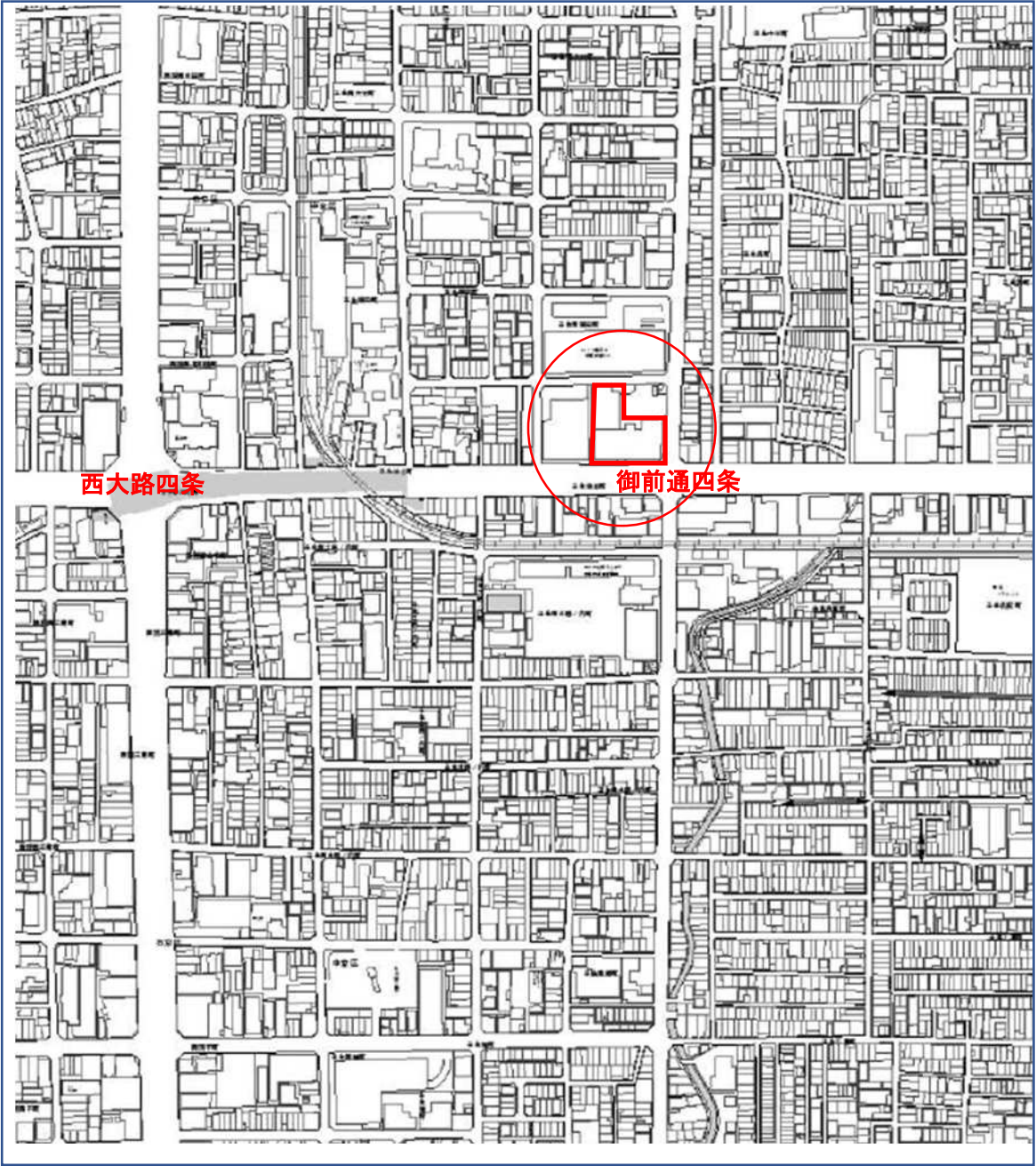
完成払いとする。

11 その他

- ・現地調査は全ての室について実施すること。必要に応じ、施設所管課にて鍵を貸与する。

- ・必要に応じ、天井裏や床下から調査を行うこと。その場合は脚立、ヘルメット等を使用し安全に留意すること。
- ・また、下地材の確認のため板状の仕上材を取り外し、または撤去する必要がある場合は、施設所管課の了解を得ること。
- ・業務中に施設の破損、汚損が生じた場合は速やかに発注者に報告し、指示を受けること。
- ・作業用電力については、建物内の電源を無償で提供するものとする。なお、エレベーター及び空調機設備は運転を停止しているため使用は不可とする。
- ・業務用車両の駐車スペースは、敷地内において発注者が指示する場所を無償で提供するものとする(約3台分)。
- ・業務の実施にあたり不明な事項がある場合は発注者と受注者が協議のうえ決定する。

位置図(参考)



配置図

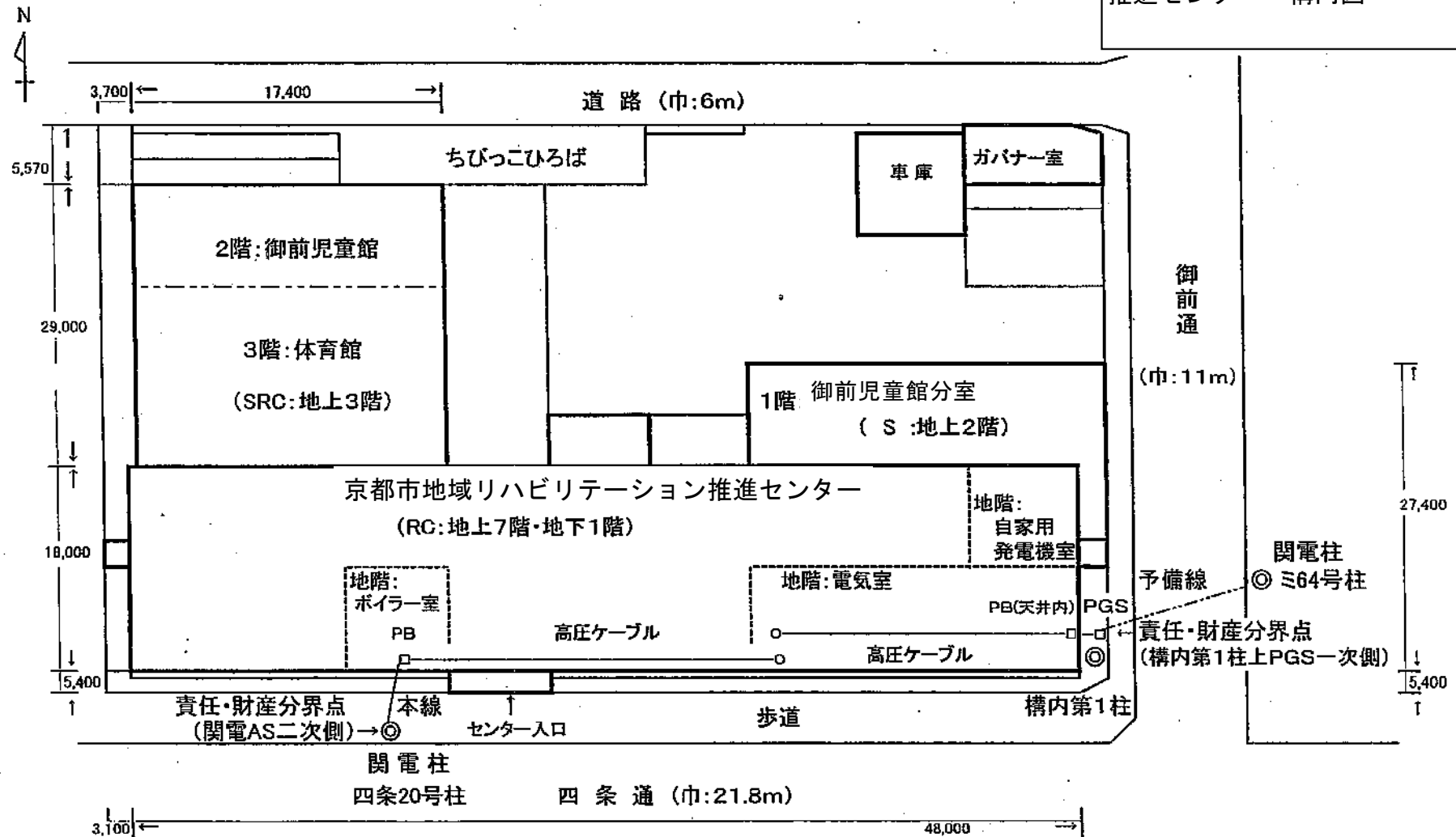
別紙 2

建築物の概要

建築物の名称	京都市身体障害者リハビリテーションセンター		
敷地の位置	京都市中京区壬生仙念町30番地 東洲田町29番地		
敷地面積	3197.0000 m ² (3157.5380 m ²)		
建築面積	1713.1600 m ²		
延べ面積	8310.0298 m ²		
構 造	SRC造 + RC造 + S造		
階	床 面 積	階 高	備 考
地階	847.8750	5.5	
1階	1523.6287	4.5	
2階	1505.8312	4.0	
3階	1404.8287	4.0	
4階	858.6150	4.0	
5階	858.6150	4.0	
6階	858.6150	4.0	
塔屋1階	274.8562	5.0	
塔屋2階	177.1650	3.0	
別棟車庫	36.0000	3.0	

京都市身体障害者リハビリテーションセンター
現況図
縮尺 1/1000
図番 E3-011

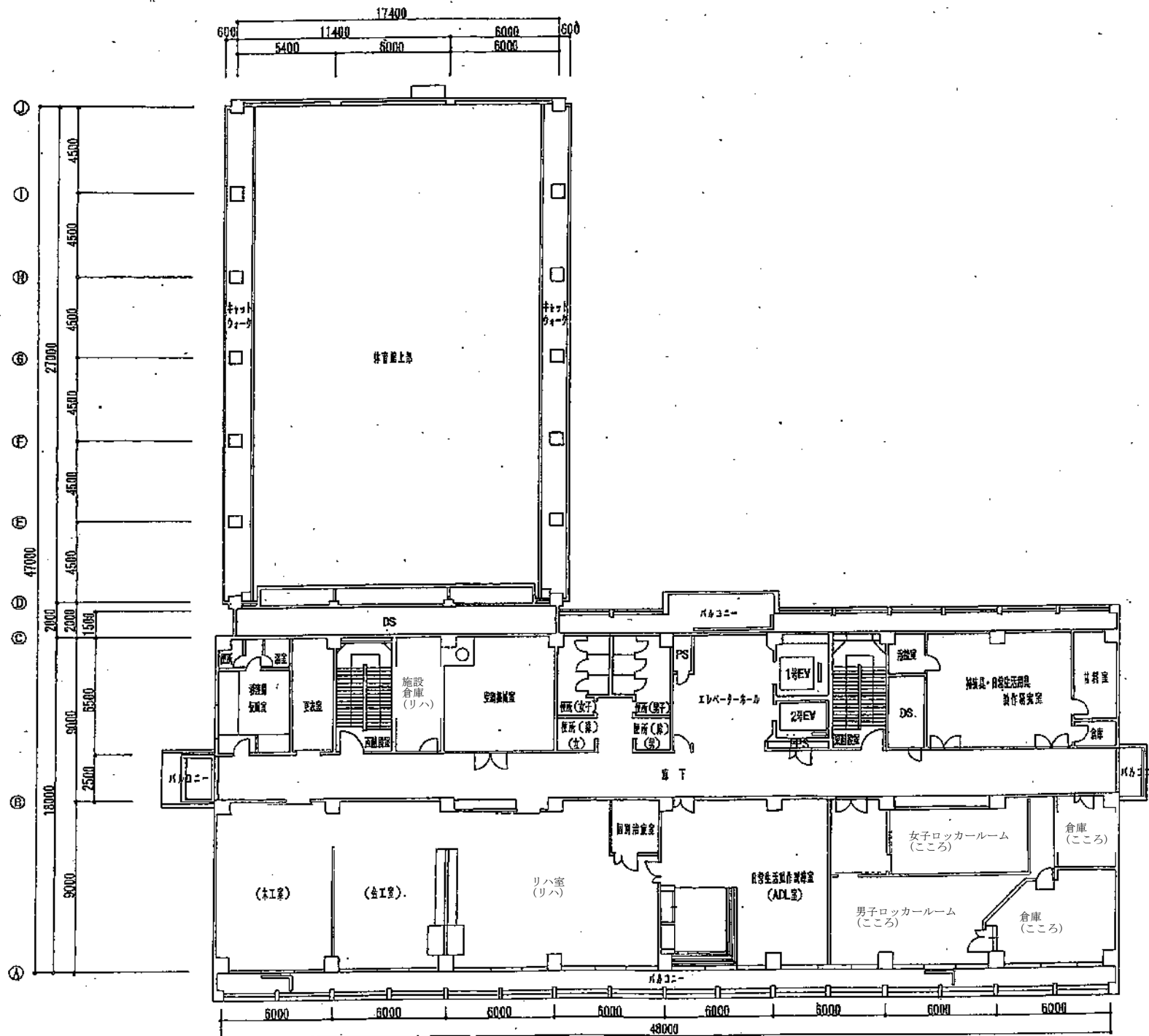
京都市地域リハビリテーション
推進センター 構内図



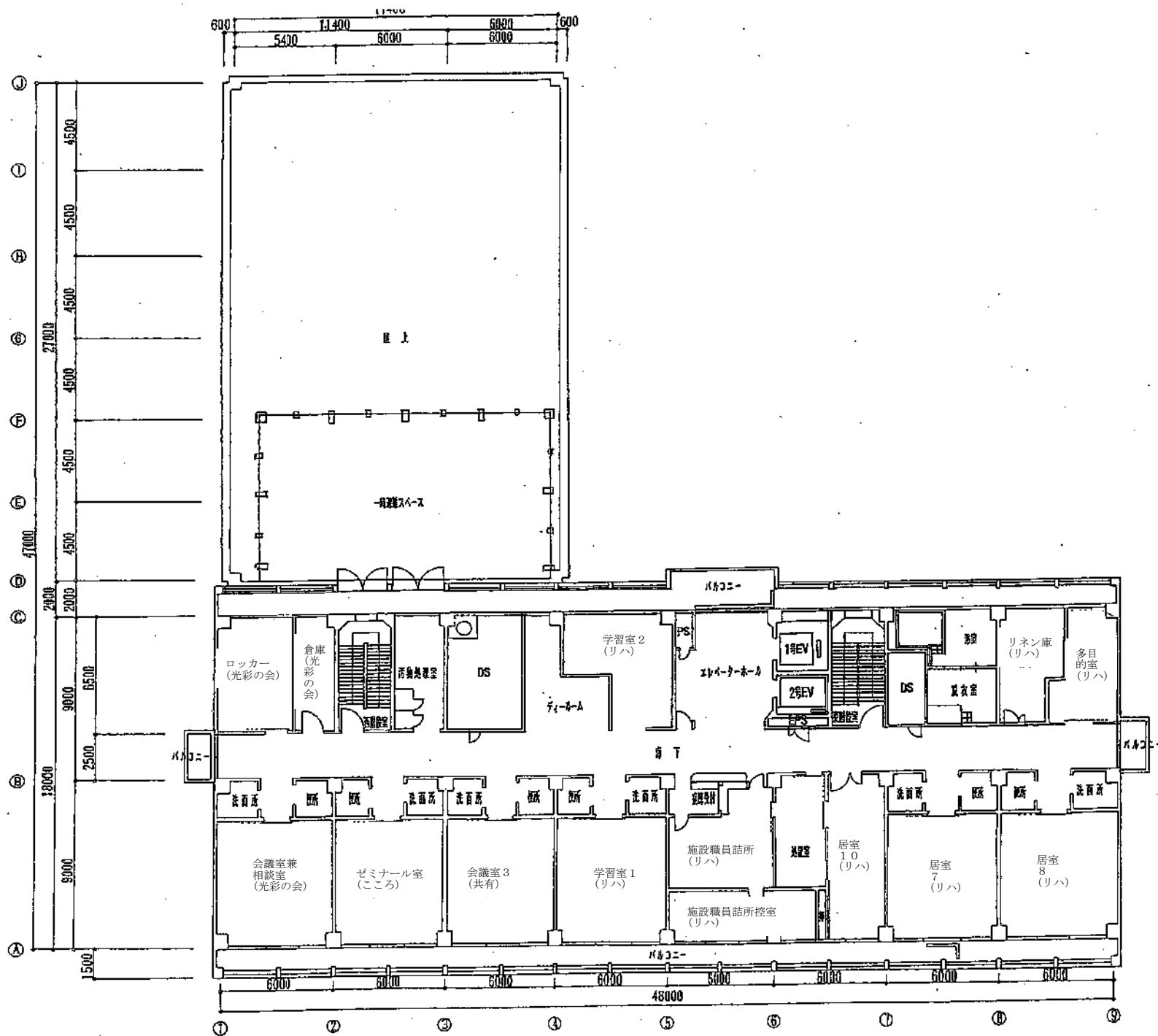
現況圖 目次

区 分	図 面 等 の 名 称	図番
建 築 物	建築物の概要	EB-011
	配置図・付近見取図	EB-012
	地下1階平面図	EB-101
	1階平面図	EB-111
	2階平面図	EB-121
	3階平面図	EB-131
	4階平面図	EB-141
	5階平面図	EB-151
	6階平面図	EB-161
	7階平面図	EB-171
	塔屋1階平面図	EB-181

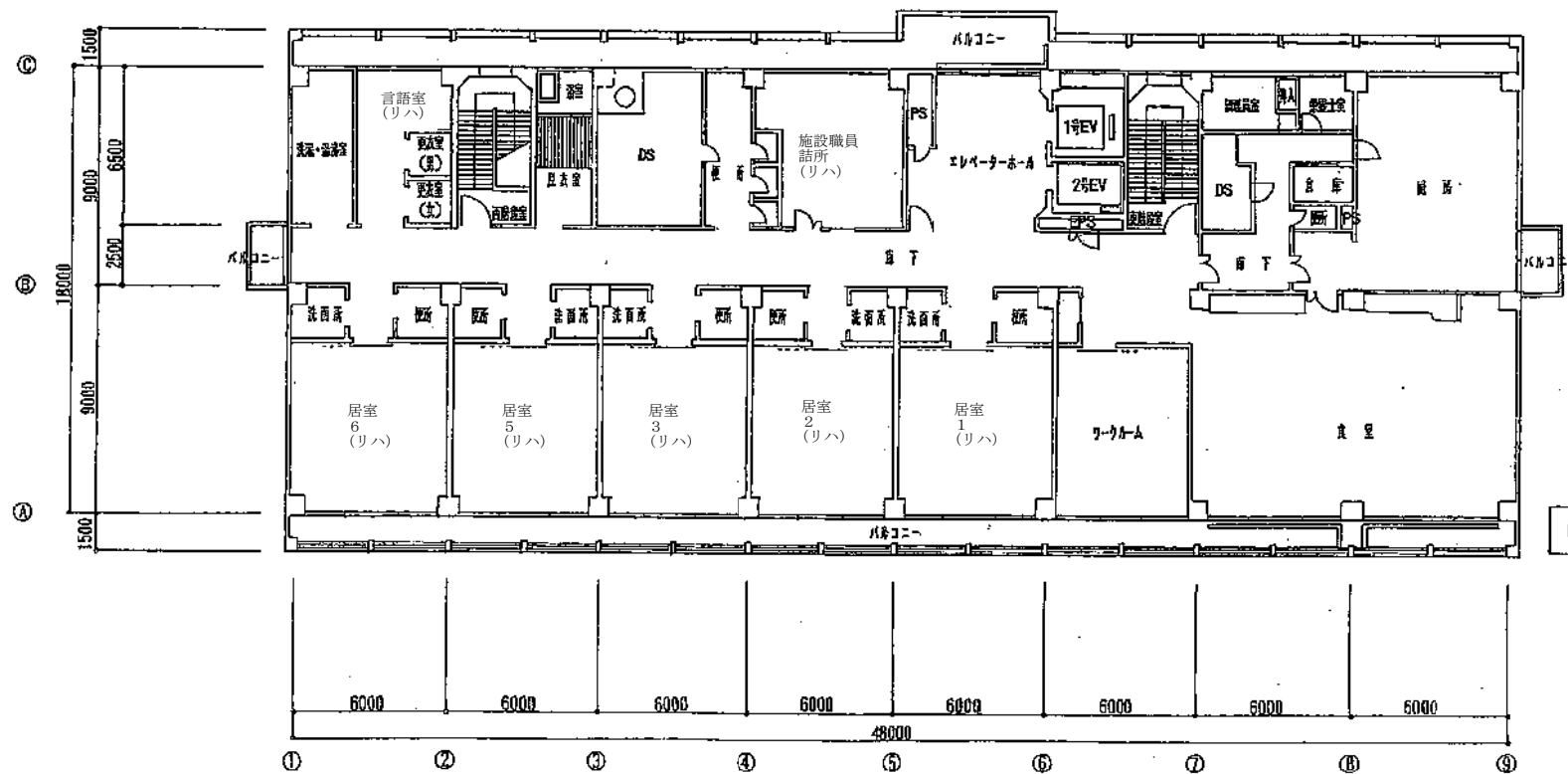
[illegible]



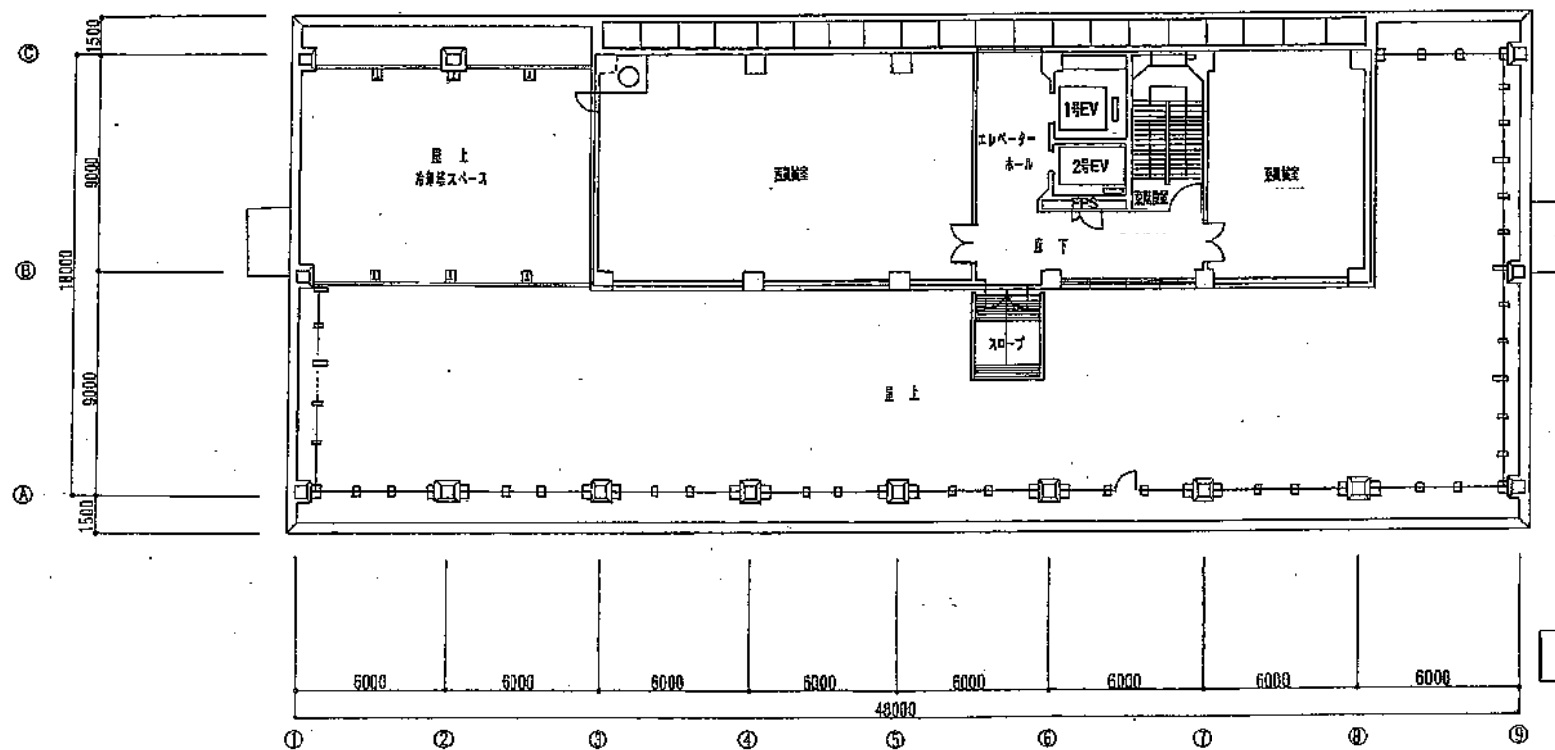
4階 平面図 1/200



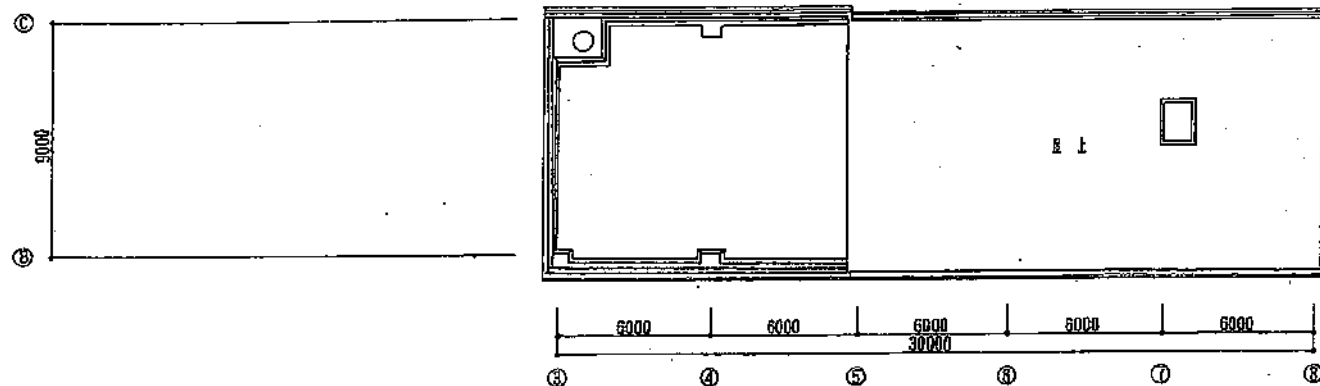
5階 平面図 1/200



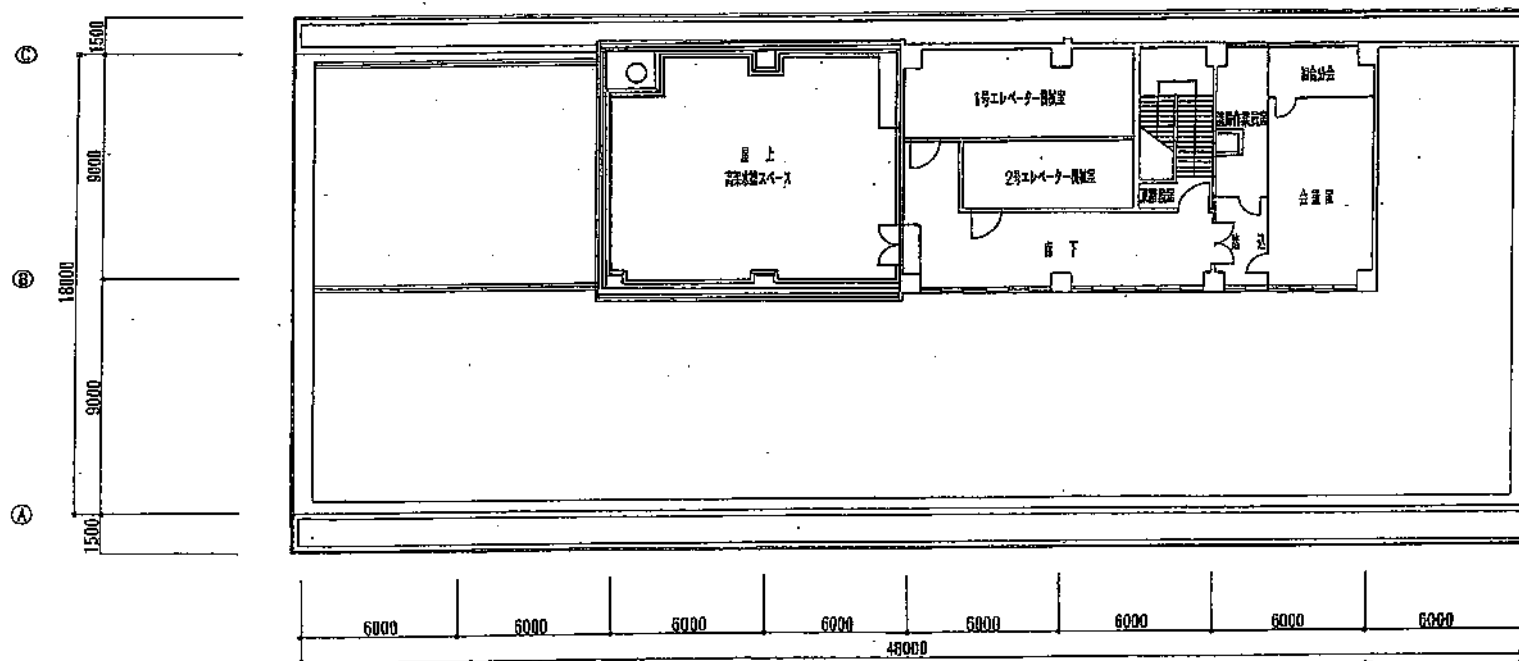
6階 平面図 1/200



R₁階 平面図 1/200



屋階 平面図 1/200



R₂階 平面図 1/200

書面調査(一次調査)				現地調査(二次調査)											結果					備考	
№	階数	部屋名	①部位	②建材・材料名	③メーカー名・その他	石綿の有無	④判断根拠	⑤添付資料	⑥整合性確認	⑦現地確認事項	⑧建材・材料名	⑨写真番号	⑩試料番号	⑪採取位置	⑫判断根拠	⑬添付資料	石綿の有無	⑭石綿の種類	⑮レベル		
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			
			☐天井 ☐壁 ☐床 ☐梁 ☐柱 ☐外壁 ☐その他			☐あり ☐なし ☐不明												☐あり ☐なし ☐不明			

①該当項目をチェック

②設計図書に記載されている材料名を記載する

③設計図書に記載されている商品名又はメーカー名を記載する

④判断根拠
(記号を表に記入) 番号を明記
a 国土交通省のデータベース
b メーカーの証明書、HP情報等
c 材料から無含有が明らかなもの
d その他(具体的に記載)
e 分析
f みなし

⑤添付資料
整合＝レを記入
不整合＝×を記入

⑥整合性確認

⑦記載事例
(記号を表に記入)
a 図面との相違あり
b 改修の痕跡あり。
c aマーク又はJISマークあり
d メーカー名、ロット番号あり
上記以外はコメント記入

⑧書面調査と違う材料及び現地にて確認した材料名を記載する

⑨添付写真Noを記載する

⑩不明の場合に現場で採取した試料の番号と採取年月日を記載する

⑪試料を採取す図面、見取図、写真等の資料番号を記載する

⑫判断根拠④を参照

⑬添付資料⑤の添付資料又、分析結果を記載する

⑭ 該当する略号を記入
Ch クリソタイル
Am アモサイト
Or クロシドライト
An アンジドライト
Tr トレモライト
Ac アクチナライト
Nd 不明

⑮ 該当するレベルを記入
1
2
3
けいカル
仕上建材
レベル外

アスベスト含有事前調査業務(旧京都市地域リハビリテーション推進センター)内訳書

区分	項目	数量	単位	単価(円)	金額(円)	備考
アスベスト含有 事前調査	資料(図面)調査	1	式			○人・日
	目視調査	1	式			○人・日
	スクリーニング調 査報告書作成	1	式			
	旅費交通費	1	式			
	諸経費	1	式			
計						
消費税相当額						
合計						